



# 西中だより

令和3年 9月2日(木)  
西中学校だより 発行 松田昌樹

## 学校教育目標

「知識を磨き、豊かな心と  
たくましい体をもった生徒  
の育成」

## 分散登校で2学期がスタート



登校時健康チェック

山梨県が新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」の対象地域となったことを受け、8月24日付けで山梨県知事から「感染拡大対策」の要請があり、学校向けには「分散登校の実施」・「部活動の縮小」・「学校行事の延期或いは縮小」等の指示がありました。こうした中、甲府市立の中学校では2学期始業式を8月27日とし、9月10日まで分散登校、9月12日までは部活動を中止することとなりました。

1日遅れの始業式となった8月27日には、分散登校のため生徒は2グループに分かれて登校し、始業式も8:45と10:45の2回に分かれて放送で実施しました。また、8月30日からは、学級内の生徒数を半分にしての授業が始まっています。

## 夏休みの振り返りと2学期の決意

2学期始業式は分散登校の関係で2回に分かれて実施され、各学年代表生徒の話を聞くことができませんでした。そこで、代表生徒3名の「夏休みの振り返りと2学期の決意」を学校便りにて全校の皆さんに紹介します。

### 「2学期に頑張りたいこと」

1年2組 横内亜弥佳

今日から始まる2学期に、私は頑張りたいことが2つあります。1つ目は行事です。2学期には、「青雲祭」や「合唱祭」、「校外学習」など、さまざまな行事があります。私は、この行事の1つ1つをみんなが笑顔で終われるようにしたいと思っています。そのために、1年の学年目標でもある「青挑」のもと、仲間と協力し合い、どんなことにも積極的に挑戦していきたいです。

これからの行事は、私たち1年生にとって初めての経験です。だから、先輩方の行動や取り組みに対する姿勢などをしっかりと見て学習し、来年は先輩方を支えられるくらい成長したいです。そのために、常に自分には何ができるかを考え、行動し、自分に自信がもてるよう目標に向かって頑張っていきます。

2つ目は学習です。私は1学期の定期テストで納得のいく結果を残すことができませんでした。だから、自分の学習方法や得意分野、不得意分野を改めて見直し、少しでも上を目指していきたいです。また、授業の内容も難しくなるので、その日のうちに復習したり、授業の前に予習したりすることを心がけたいです。

入学してから5か月がたちました。中学校生活にも慣れた私たち青学年はもう「新入生」ではなく、「西中生」の一人になったと思います。この2学期は、毎日の学習、部活、行事といろいろなことを同時に考え、行っていかなければなりません。しかし、忙しいから何かの手を抜くのではなく、自分で時間を見つけ、新しいことを楽しみながら全力で挑戦していきたいです。

### 「夏休みの反省と2学期の抱負」

2年3組 樋川 心結

36日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。わたしは、この夏休み中、オリンピック観戦をし、選手の姿からたくさんの勇気と感動をもらいました。その中でも、スケートボードストリート女子の金メダリストで、同い年の西矢栞選手の「うまくいかないときにも、笑顔であきらめずに競技に臨む姿」に心を奪われました。私も、思い通りにいかないときでも前を向いて頑張れる人になりたいと強く思いました。

今日から始まる2学期では、1学期の反省を生かし、さらに学年として、成長できるようにみんなで頑張っていきたいです。2学期には、青雲祭や合唱祭が待っています。大きな行事を成功させるためには、私たち2年生が3年生をしっかりと支え、1年生の見本となり、正しくリードすることが、大切だと思います。そのために仲間とコミュニケーションをとりながら助け合い、協力し合うことが欠かせません。自分勝手に振る舞うのではなく、周りを見て行動し、誰かのために率先して行動できる学年をつくっていききたいです。また、みんなが行事に楽しんで参加できるように、1学期に取り組んだいじめ追放宣言をもとに、みんなが優しい気持ちと責任を持ち、安心して過ごせる温かい学年を日常からつくっていききたいです。

学習面では、学習に対する意識の差が感じられます。この課題を個人の問題にせず、学年の課題として捉え、互いに励まし合い、声をかけあいながら意識を高めていきたいです。来年後悔しないためにも、今を大事に取り組むたいので、コツコツと学習する習慣を身につけていききたいです。

2年生の2学期は、中学校生活の折り返し地点となります。そのため、1つひとつの経験を大事にして、仲間と最高の思い出を築いていききたいです。

### 「自分を変えられた夏休みと2学期に向けて」

3年2組 小澤芽久里

7月21日。「受験生としての夏休み」が始まりました。私はこれまで苦手な教科から逃げていたり、あとでやるから大丈夫と先送りしたり、弱い自分に負けていました。しかし、今年の夏休みは《弱い自分に打ち勝つ》ということを中心に刻み、全力で勉強に取り組みました。36日間の学習計画を立て、一日一日確実に計画を実行し、学力向上を目指しました。特に、苦手な理系教科は、苦手な原因を自分自身で見つけ出し、問題集をうまく活用し、苦手を克服するように頑張りました。得意としている文系教科は、さらに得意にし、自分の武器にできるように努力しました。自分なりに成果をあげることができたと感じています。

また、高校のオープンスクールに参加をし、どんな雰囲気の高校なのか、自分にあっている高校なのか等、自分で実際に見て、考える機会になり、これからの進路決定の参考になりました。受験生としての意識が高まった夏休みでした。

そして私は勉強だけでなく、部活動にも力を入れました。8月1日に吹奏楽コンクールが行われました。夏休み前から譜読みを進め、夏休みに入ってからキツイ練習が続きました。まだ入部して間もない1年生も、コンクールを初めて体験する2年生も、進んで練習に取り組んでくれました。私たち3年生についてきてくれた後輩、ずっと寄り添ってくれた3年生の仲間や先生方、いつも支えてくれた家族など、周りの人への感謝の気持ちとコンクールに出場できる嬉しさを込めて、本番は精一杯演奏することができました。これまでで最高の演奏ができ、充実感、満足感でいっぱいでした。3年間、仲間と一緒に頑張ってきて本当によかったです。

いよいよ今日から2学期が始まります。2学期は青雲祭や合唱祭、また修学旅行が予定されています。コロナの影響でどうなるかわからない部分もありますが、どの行事も中学校生活最後の行事となります。最高学年として、1、2年生をリードし、そして何より自分自身が《全力でやりきった!》と思えるように頑張りたいです。

そして真の上級生を目指した1学期でしたが、私たちには学習にも生活にもまだまだたくさん甘えが見られました。緑学年一人ひとりが、《3年生》《最上級生》そして《受験生》としての自覚をしっかりと持って、それぞれの目標に向かって学年全員で頑張りたいと思います。



3年生授業風景



2年生給食の様子

### 現在の学校の様子

分散登校のため、各教室に登校する生徒数は15～17名程度となっており、少しさみしい感じですが、生徒間の距離確保にしっかりと努めています。また、共同での学習や大きな声を出す学習はできる限り避け、給食も引き続き前向き黙食にするなど感染症対策に取り組んでいます。

